

在宅医療からまちづくり、ひとづくりへ ～ふくいまちケアプロジェクト～

全国まちの保健室フォーラム2016
2016.2.12. 紅谷 浩之

オレンジホームケアクリニック

2011年開設
福井県福井市(人口27万)
医師5人体制で
24時間365日の在宅医療を
提供する「在宅療養支援診療所」



在宅医療を通して
「住み慣れた場所で幸せに自分らしく生きて行く」
ことをお手伝いします。

生まれてから旅立つまで、
人は人と支えあいながら生きています。
家族、友達、同僚などなど。
あなたが元気で笑顔だと、あなたの周りの人も
幸せになる。
たくさんの「あなたを」幸せにすることで、
地域に活気があふれて行く。
私たちは、そう願っています。

オレンジホームケア
クリニック
Orange Home-Care Clinic

つながりをつないでいく



みんなの保健室

まちかどで、健康に関する不安を気軽に相談できる【みんなの保健室】
どこに相談したらいいかわからない、そんな想いを聞いてまちにつないでいくことで、
誰もが「安心」して暮らせるようになることが目的です。



医療者が地域へ出て行くこと



つながる、はぐくむ、ひろげる

ふくいまちケアプロジェクト

FUKUI Machi-Care Project

誰もが安心して暮らせる「まち」を目指して、まちの中に医療の視点をどう組み込むか？がテーマの【ふくいまちケアプロジェクト】

まちに暮らす人どうしが支え合うことで、まち全体が「健康なコミュニティ」になっていきます。そのために地域とどうつながっていくかにチャレンジしています。



小児在宅医療のニーズから、キッズケアへ



オレンジキッズケアラボ
Orange Kids' Care Lab.

オレンジが在宅療養を支えている子どもたちといっしょに「新しい過ごし方」にチャレンジするチーム【オレンジキッズケアラボ】
五感を刺激することで、ひとりひとりの成長を発見して、本人や家族の生き方や過ごし方を実現していくのが目的です。

